

## 令和4年度当初予算要求額からの増減

【区分別】

(単位：百万円)

区 分		要求額	予算額	増減額	主な変動要因と増減額 (丸数字は理由別)
義務的経費	人件費	( 164,524 ) 186,852	( 164,524 ) 186,852	( 0 ) 0	
	公債費	( 99,950 ) 100,701	( 99,950 ) 100,701	( 0 ) 0	
	社会保障関係費	( 105,143 ) 108,750	( 105,143 ) 108,750	( 0 ) 0	
	その他	( 132,469 ) 135,176	( 132,469 ) 135,176	( 0 ) 0	
一般行政経費	運営費	( 24,242 ) 29,318	( 24,242 ) 29,318	( 0 ) 0	
	事業費	( 35,242 ) 123,729	( 35,250 ) 123,770	( 8 ) 40	晴れの国おかやま生き活きプラン推進事業費 1 ( 1 ) ① 生活交通確保対策事業費 17 ( 0 ) ① 移住・定住促進費 5 ( 0 ) ① 特定感染症対策費 2 ( 2 ) ① 技術振興事業費 10 ( 0 ) ① 学校スポーツ活動推進費 5 ( 4 ) ①
投資的経費	公共事業等費	( 13,226 ) 61,973	( 13,226 ) 61,973	( 0 ) 0	
	国直轄事業負担金	( 1,077 ) 10,879	( 1,077 ) 10,879	( 0 ) 0	
	災害復旧事業費	( 162 ) 6,008	( 162 ) 6,008	( 0 ) 0	
一般会計の計		( 576,035 ) 763,386	( 576,043 ) 763,427	( 8 ) 40	
特別会計の計		412,556	412,556	0	
企業会計の計		16,628	16,628	0	

※端数処理の都合により、各項目とその合計額が合わない場合があります。 ( ) は一般財源

【理由別（一般会計）】

区 分	増減額
① 知事による事業の追加・拡充 【別紙「令和4年度当初予算要求からの追加・拡充事業一覧」参照】	( 8 ) 40
② そ の 他	( 0 ) 0
計	( 8 ) 40

【令和4年度当初予算（一般会計）の状況】

区 分	令和4年度 当初予算
歳入予算額 (うち財政調整基金 通常分)	7,634億円 (67億円)
歳出予算額	7,634億円

## 令和4年度当初予算要求からの追加・拡充事業一覧

(単位：千円)

番号	事業名	事業概要	増額
①	部活動指導員配置事業	教員が指導等に専念できる時間の創出に向け、勤務負担軽減と部活動の活性化を図るため、地域人材等を部活動指導員として配置する。(配置人数：150人→165人) (要求額) 39,252 → (予算額) 44,587	( 4,495 ) 5,335
②	異業種展開・企業間連携支援事業	県内の自動車関連企業の異業種展開や共同研究開発に繋がるよう、企業間の連携促進を図るために実施する取組に対して、県からの支援を強化する。(5社→10社) (要求額) 21,409 → (予算額) 31,409	( 0 ) 10,000
③	若い命を守る～知ってなくそう！感染症～ 幸せな未来のために！みんなで取り組む子宮けいがん予防啓発事業	子宮けいがんの予防に関する正しい知識の普及を図るため、児童・生徒や保護者等を対象とした啓発活動を行う。 (広報メニューの拡充) (要求額) 9,830 → (予算額) 12,226	( 2,396 ) 2,396
④	岡山県パーソントリップ調査事業	県民の移動ニーズと現在の交通体系のミスマッチを洗い出すため、県内全域を対象としたパーソントリップ調査を実施する。 (調査対象：10,000世帯→35,000世帯) (要求額) 10,000 → (予算額) 26,559	( 0 ) 16,559
⑤	二地域居住等の推進 (移住へのステップアップ)	地域と継続的な形で関わりを持つ関係人口を呼び込み、担い手人材の不足や地域の活力の低下を解消するため、二地域居住等(移住へのステップアップ)を推進する。 (要求額) 0 → (予算額) 4,730	( 0 ) 4,730
⑥	岡山県フューチャー・デザイン活用事業	従来の手法や考え方では解決が困難な中・長期課題について、新たな課題解決に向けた仕組みづくりとして、フューチャー・デザインの手法を導入する。 (要求額) 0 → (予算額) 1,144	( 1,144 ) 1,144
計			( 8,035 ) 40,164

※ 増額欄の上段( )は一般財源